

2018 年度 事業報告

【事業の概況】

(A) 助成公演事業

音楽を志す人々の活動を支援するために、青山音楽記念館（バロックザール）を使用し、条件を満たした演奏会を開催される方に、ホール使用料の約 3 分の 2 を助成しています。

【実績】

2018 年度 55 公演 5,034,800 円（1 公演平均助成額 91,542 円）

参考：昨年度は、69 公演 6,016,200 円（1 公演平均助成額 87,191 円）

(B) 新人助成公演事業

青山音楽賞新人賞を希望する全ての人の金銭的な負担を軽減し、均等に演奏会開催の機会を持つことができるよう助成を行っています。ホール使用料や付帯設備使用料をはじめ、チラシやプログラムなど印刷費等を一定条件の下、財団が全額負担しています。ただし水、木、金曜日以外の新人賞参加者は新人助成対象になりません。（助成公演事業の対象）

【実績】

2018 年度 4 公演 1,328,423 円（1 公演の平均助成額 332,106 円）

参考：昨年度は、3 公演 1,000,841 円（1 公演平均助成額 333,614 円）

(C) 顕彰事業

(1) 青山音楽賞（新人賞・青山賞・バロックザール賞の三賞の総称）。

財団が運営する青山音楽記念館（バロックザール）で、毎年 1 月から 12 月までの期間に開催された公演の中から選考、個人又は団体に授与します。

<新人賞>

演奏会当日 25 歳以下の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 100 万円、音楽研修費 200 万円及び研修成果披露演奏会の開催費用として係る費用の助成（上限 50 万円）。

<青山賞>

演奏会当日 26 歳以上の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 150 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として係る費用の助成（上限 50 万円）。

<バロックザール賞>

個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会以外の演奏会を対象に財団が選考し、2 組以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 200 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として係る費

用の助成（上限 50 万円）。

(2) 審査体制

青山音楽記念館（バロックザール）で開催された公演で、音楽賞参加の申し込みのあった公演を対象に、各界より推薦された 27 名（内訳：審査委員 8 名、選考委員 19 名／2018 年度末現在）の審査選考委員が原則として直接来館し、該当する演奏会を聴き、各選考委員が音楽賞候補者を推薦。その結果を基に審査委員会で審議して受賞者を選出し、理事会の承認を経て受賞条件の一つである授賞式の出席を確認した後、受賞者を決定します。

(3) 青山音楽賞授賞式

2019 年 3 月 2 日（土）青山音楽記念館に於いて「2018 年度 第 28 回青山音楽賞授賞式」を実施。贈賞式後、受賞者演奏を開催。

(4) 2018 年度 第 28 回 青山音楽賞 受賞者

<新人賞>本年度は 2 名を選出

松岡井菜（ヴァイオリン）

受賞公演：2018 年 9 月 9 日（日）『松岡井菜 ヴァイオリン・リサイタル』

小林壱成（ヴァイオリン）

受賞公演：2018 年 12 月 14 日（金）『小林壱成 ヴァイオリンリサイタル』

<青山賞>本年度は 2 名を選出

ファルカシュ・ガーボル（ピアノ）

受賞公演：2018 年 3 月 23 日（金）『ファルカシュ・ガーボル ピアノ・リサイタル』

サーシャ ボルダチョフ（ハープ）

受賞公演：2018 年 11 月 25 日（日）『サーシャ ボルダチョフ ハープリサイタル』

<バロックザール賞>本年度は 2 組を選出

葵トリオ 小川響子（ヴァイオリン）／伊東 裕（チェロ）／秋元孝介（ピアノ）

受賞公演：2018 年 3 月 24 日（土）『葵トリオ ～ピアノ三重奏の調べ～』

弓新（ヴァイオリン）／ナタナエル・グーアン（ピアノ）

受賞公演：2018 年 12 月 15 日（土）『弓新&ナタナエル・グーアン デュオリサイタル』

(5) 青山音楽賞 受賞記念演奏会／研修成果披露演奏会

【開催実績】

受賞記念演奏会

2018 年 10 月 7 日（日）『ウインドクインテット・ソノリテ』

（木管楽器・2016 年度バロックザール賞受賞）

2018 年 10 月 14 日（日）『西谷牧人 チェロリサイタル』

（チェロ・2013 年度青山音楽賞受賞）

2019 年 1 月 27 日（日）『黒川侑 ヴァイオリンリサイタル』

（ヴァイオリン・2016 年度青山賞受賞）

- 2019年 2月16日(土) 『ARC Trio』
(ピアノ三重奏・2016年度バロックザール賞受賞)
- 2019年 3月31日(日) 『ゼフィール 春の風』
(古楽アンサンブル・2017年度バロックザール賞受賞)

研修成果披露演奏会

- 2018年 7月28日(土) 『毛利文香 ヴァイオリンリサイタル』
(ヴァイオリン・2015年度新人賞受賞)
- 2018年 10月 8日(月) 『東紗衣 クラリネットリサイタル』
(クラリネット・2014年度新人賞受賞)
- 2019年 2月28日(木) 『山根一仁 ヴァイオリンリサイタル』
(ヴァイオリン・2015年度新人賞)

(6) 音楽研修

【実施実績】

弓新(ヴァイオリン・2016年度新人賞受賞)

研修内容: ドイツバロック作品とウィーン古典派の時代考証に基づくアプローチ、バロックヴァイオリン奏法の研究。Concentus Musicus Wienでのレッスン受講(ドイツ/ライプツィヒ)マスタークラスやコンクールへの参加(ベルギー/アンギアン、フランスサン・ジャン・ド・リュズ)

研修期間: 2018年8月1日~2019年3月1日

(D) 貸ホール事業

音楽ホールの利用は助成公演が大半を占めますが、助成公演以外に、一般公演、音楽諸団体の発表会やリハーサルでの貸出、またレッスン室は音楽教室としての貸出や個人練習の場所提供等、音楽の裾野を広げ、音楽の発展のための事業も行なっています。なお、音楽目的以外の貸出しは行っておりません。

【稼働実績】

ホール: 総稼働日数 100日(昨年度は103日)

レッスン室: 5部屋の総稼働時間 77.5時間(昨年度は81時間)

2018年度 ホール使用内訳

種別	利用日数
ホールリハーサル	7
一般公演	3

共催公演	2
新人研修成果披露演奏会	3
主催公演	11
受賞記念演奏会	5
授賞式	1
助成公演	55
奨学生成果披露演奏会	3
新人助成	4
発表会	6
総計	100

(E) 主催公演事業

著名演奏家や将来有望と期待される演奏家の公演を財団が主催し、音楽の普及に務めています。

(a) 主催公演

【実績】

2018年 5月 26日 (日) 『アンジェラ・ヒューイット ピアノリサイタル』

(チケット料金 5,000 円)

2018年 6月 15日 (金) 『ディオティマ弦楽四重奏団』

(チケット料金 4,000 円)

2018年 6月 27日 (水) 『樫本大進(ヴァイオリン)&キリル・ゲルシュタイン(ピアノ)』

(チケット料金 5,000 円)

2018年 6月 29日 (金) 『ヴェンツェル・フックス“クインテット”』

(チケット料金 4,500 円)

2018年 8月 4日 (土) 『小曾根真ソロ・ピアノコンサート in 京都』

(チケット料金 4,000 円)

2018年 9月 15日 (土) 『イサオ・ナカムラ パーカッション・リサイタル～打楽器の世界～』

(チケット料金 3,500 円)

2018年 10月 13日 (土) 『モナ・飛鳥 ピアノ・リサイタル』

(チケット料金 3,000 円)

2018年 11月 3日 (土) 『クリストフ・プレガルディエン(テノール)&ミヒヤエル・ゲース(ピアノ)』

(チケット料金 5,000 円)

2018年 11月 4日 (日) 『クリストフ・プレガルディエン(テノール)&ミヒヤエル・ゲース(ピアノ)マスタークラス』

(チケット料金 500 円)

2018年 11月 11日 (日) 『ヴォーチェ弦楽四重奏団』

(チケット料金 3,000 円)

2019 年 1 月 19 日 (土) 『イアン・ボストリッジテノール・リサイタル「冬の旅」』

(チケット料金 5,000 円)

(b) 共催公演

常務理事会の決定により、ホール使用料等の演奏会開催経費を財団が負担する公演。

【実績】

2018 年 6 月 24 日 (日) 『早期教育プロジェクト 2018in 京都』

(共催：東京藝術大学音楽学部／公益財団法人青山音楽財団)

2019 年 2 月 23 日 (土) 『京都市立京都堀川音楽高等学校 第 13 回ピアノコンサート』

(共催：京都市立京都堀川音楽高等学校／公益財団法人青山音楽財団)

(F) 育成支援事業

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対する支援を行います。

(a) 奨学金事業

【事業内容】

音楽大学又は音楽学部 に在籍している優秀な大学生 (1 年生～4 年生) に関して、奨学金をもって支援を行います。

【選考方法】

毎年 1 回、音楽学部のある大学の中から財団の理事会において指定校 11 大学を決定し、指定校に対して募集要項等を配付して公募を行います。指定校は、学内選考により推薦者を決定し、当該学生の推薦書・願書等を財団へ提出。その資料と財団の奨学金規程に基づき、学識経験者を含む当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て、理事会が決定。

【指定校】

音楽学部のある国公立大学 4 校及び私立大学より 7 校を指定。私立大学については、レベルの保持のために、過去に財団の青山音楽賞の受賞者が関係する大学等により指定。

【支給対象者及び支給額】

支給対象者 (人数) …音楽大学又は音楽学部 に在籍している大学生 45 名程度 / 1 年

支給額…年間 60 万円 (月額 5 万円) / 1 名

【給付方法】

原則として 1 名に対する支給期間は 1 年とするが、最長 4 年まで継続可

【成果発表】

奨学金支給学生に対し、奨学金支給終了時に特別の事情がない限り、財団の指定する時期に、青山音楽記念館 (バロックザール) で開催する奨学生成果披露演奏会で演奏発表。

【実績】

本年度は、東京藝術大学、東京音楽大学、桐朋学園大学、国立音楽大学、武蔵野音楽大学、愛知県立芸術大学、京都市立芸術大学、同志社女子大学、大阪音楽大学、相愛大学、沖縄県立芸術大学を指定しました。各大学に奨学生募集要項と応募書類様式を送付し、学内での公募を経て極めて優秀な学生を学内オーディションや教授会等にて選考。4月1日～5月10日までを申請受付期間とし、各大学から奨学生を推薦いただきました。5月31日に当財団の育成支援事業選考委員会における審議を経て、6月1日の理事会にて合計45名の奨学生を決定しました。

(内訳)

- ・東京藝術大学 15名
(作曲1名、声楽3名、ピアノ2名、弦楽器4名、管楽器3名、邦楽2名)
- ・東京音楽大学 2名 (弦楽器1名、打楽器1名)
- ・桐朋学園大学 4名 (ピアノ2名、弦楽器2名)
- ・国立音楽大学 1名 (音楽情報1名)
- ・武蔵野音楽大学 1名 (ピアノ1名)
- ・愛知県立芸術大学 4名 (作曲1名、声楽1名、ピアノ1名、弦楽器1名)
- ・京都市立芸術大学 9名
(作曲1名、ピアノ2名、弦楽器2名、管楽器1名、声楽2名、音楽学1名)
- ・同志社女子大学 1名 (ピアノ1名)
- ・大阪音楽大学 2名 (ピアノ1名、声楽1名)
- ・相愛大学 4名 (ピアノ1名、弦楽器1名、管楽器2名)
- ・沖縄県立芸術大学 2名 (ピアノ1名、打楽器1名)

また、奨学生45名の一年間の成果発表の場として、当財団の主催公演「第6回公益財団法人青山音楽財団 奨学生成果披露演奏会 若き音楽家たちによる音の祭典」を2019年3月10日(日)、3月16日(土)、3月17日(日)に、青山音楽記念館(バロックザール)にて入場料無料で実施しました。

(b) 学校等支援事業

【事業内容】

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対し、学生・生徒等がより充実した音楽活動を行いやすい環境をつくるための支援事業を行います。

【選考方法】

毎年1回、チラシ・ホームページ等で、大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対して音楽支援希望を公募。応募団体等に対して財団指定の申請書の提出を求め、当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て、理事会にて決定。

【支援内容】

年間総額1千万円以内で、1応募に対して上限300万円の支援を行います。

【報告】

実施事業の報告書を、事業終了後1ヶ月以内に提出いただきます。

【実績】

2018年度第7回学校等支援事業は、2018年4月1日から2019年3月31日に実施される事業を対象に出願期間を2017年11月1日から11月30日とし、チラシ・ホームページ等で公募。2017年12月21日に当財団の育成支援事業選考委員会にて審議し、2018年1月11日の理事会にて下記の12件を決定。

	団体名	内容	種別	申請額 (単位： 円)	採択金額 (単位： 円)
1	東京国際ヴィオラコンクール 実行委員会	ヴィオラスペース 2018 vol.27 第4回東京国際ヴィオラコンクール	公演	2,000,000	1,000,000
2	関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバル IN 京都コンサートホール実行委員会	関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバル IN 京都コンサートホール	公演	500,000	500,000
3	大津ジュニアオーケストラ	大津ジュニアオーケストラ 第17回サマーストリングフェスタ ～MJC アンサンブル「南相馬ジュニアコーラス」と共に～	公演	800,000	800,000
4	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団	第14回京都市ジュニアオーケストラコンサート	公演	1,000,000	500,000
5	公立大学法人京都市立芸術大学音楽学部	コントラバスクラリネット1台購入	備品	2,500,000	2,500,000
6	鹿児島県立松陽高等学校音楽科	チューバの購入	備品	3,000,000	700,000
7	名古屋芸術大学・名古屋市西文化小劇場 第3回連携事業 室内オペラ名古屋芸術大学オペラ研究室 澤脇達晴教授 名古屋市立西文化小劇場 館長 奥田知也	名古屋芸術大学・名古屋市西文化小劇場 第3回連携事業 室内オペラ公演	公演	1,555,000	800,000
8	一般社団法人ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ	第36回 日本ナショナル・ミュージック・キャンプ (ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ サマー・コンサート 2018)	公演	1,000,000	300,000
9	大阪音楽大学音楽学部 大阪音楽大学短期大学部	エレクトーン ステージア ELS-02C 買い替え	備品	3,000,000	800,000

10	わくわくコンサート実行委員会（香川大学教育学部）	みんなで楽しむ音楽鑑賞会 第12回 わくわくコンサート	公演	400,000	400,000
11	プロジェクトQ実行委員会	プロジェクトQ・第16章 ～若いクアルテット、バルトークに 挑戦する	公演	1,000,000	300,000
12	国立大学法人宇都宮大学 教 育学部 ピアノ研究室	グランドピアノ購入	備品	3,000,000	1,400,000
				合計	10,000,000

2 会議に関する事項

1) 理事会

第44回理事会 2018年5月25日開催

第45回理事会 2018年6月1日開催

第46回理事会 2018年6月13日開催

第47回理事会 2018年10月8日開催

第48回理事会 2018年11月30日開催

第49回理事会 2018年12月7日開催

第50回理事会 2019年1月18日開催

第51回理事会 2019年2月28日開催

2) 評議員会

第19回評議員会 2018年6月13日開催

第20回評議員会 2018年12月7日開催

第21回評議員会 2019年1月31日開催

<事業報告の附属明細書>

2018年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。